

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、八千代医療センター泌尿器科では、藤田医科大学医学部移植・再生医学講座が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供していません。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 本邦における Kidney Exchange Program 制度設計のための多施設共同研究によるシミュレーション

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：藤田医科大学 医学部 移植・再生医学講座 准教授 氏名 伊藤泰平
本研究に関する問い合わせ先：藤田医科大学 医学部 移植・再生医学講座 准教授 氏名 伊藤泰平
電話：0562-93-2111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用の対象となる方]

2012-2021年の過去10年間で、国内において、免疫学的理由で生体腎移植を回避された257例とそのドナー候補

2012-2021年の過去10年間で、免疫学的ハイリスクに対し脱感作療法施行後、生体腎移植を実施したが、急性抗体関連型拒絶反応により1年以内に移植腎機能廃絶に至った24例、およびそのドナー

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：

レシピエント候補者：年齢、性別、血液型、身長、体重、既往歴、

感染症スクリーニング結果（CMV, EBV, HIV1・2, HBsAg・HBcAB・HBsAB, HCV, RPR）居住地（都道府県）、透析の種類（血液透析 or 腹膜透析）、透析歴、腎不全に至った原因疾患、高血圧の有無（有りの場合、内服の内容）、糖尿病の有無（有りの場合、治療の内容）HbA1c、1日尿量、蛋白尿、HLA情報、DSA情報、移植が検討された年齢、交換腎移植の希望の有無

ドナー候補者：年齢、性別、血液型、身長、体重、居住地（都道府県）、

既往歴、感染症スクリーニング結果（CMV, EBV, HIV1・2, HBsAg・HBcAB・HBsAB, HCV, RPR）、癌の既往歴の有無、高血圧の有無（有りの場合、内服の内容）、

糖尿病の有無（有りの場合、治療の内容）HbA1c、蛋白尿、尿潜血腎機能（血清クレアチニン、eGFR、CCr）、HLA情報、腎提供が検討された年齢、交換腎移植の希望の有無

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

本邦でのドナー交換腎移植制度の設立の可否を議論するためのデータ構築を目的として、上記患者さんのデー

データを収集して、ドナーに対する抗体のない組み合わせで移植が可能な組み合わせがどの程度できるかをシミュレーションします。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

藤田医科大学 臓器移植科 准教授 氏名 伊藤泰平
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器病態学 山野井友昭
新潟大学大学院 腎泌尿器病態学 齋藤和英
湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター 日高寿美
自治医科大学 腎臓外科 岩見大基
市立釧路総合病院 森田研
北里大学 石井大輔
大阪公立大学泌尿器科 内田潤次
東邦大学医療センター大森病院 村松真樹
大阪医科薬科大学 平野一
北海道大学病院泌尿器科 堀田記世彦
筑波大学附属病院 高橋一広
福岡大学病院腎泌尿器科学講座 中村信之
増子記念病院 松岡裕
東京医科大学八王子医療センター腎臓外科 岩本整
大阪大学 今村亮一
虎の門病院分院 中村有紀
鹿児島大学 山田保俊
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 渡井至彦

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2027 年 3 月 31 日までの間（予定）

提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

研究代表機関倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター泌尿器科 教授 乾 政志

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 八千代医療センター泌尿器科 教授 乾 政志

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）